

1. テーマ 日本最大級の大雛壇 可睡齋ひなまつり

(室内ポタン庭園もあり)

2. 日時 3月25日(水) 9:50 浜松駅東海道線改札口付近に集合

3. コース

東海道線 徒歩4.0Km約1時間(途中バスでも可)
浜松駅 10:08 ————— 10:27 袋井駅 ————— (11:30) 可睡齋(見学・昼食等)
バス 12分 東海道線
————— 可睡齋入口 13:50 ————— 14:02 袋井駅 14:24 ————— 14:43 浜松駅 解散

4. 簡単紹介

秋葉総本殿 睡齋は徳川家康ゆかりの深い地で、曹洞宗屈指の名刹。

徳川家康が武田信玄との戦いで攻められ、可睡齋の裏山の洞窟に逃げ込んで難を逃れたところ。そして家康を救った11代和尚は家康が浜松城主になった時、城に招かれた折、其の席上で居眠りを始めましたが家康は「和尚は眠る可し」と言い、「可睡和尚」と言われたことが可睡齋の名前の由来です。「可睡(眠ってもいい)齋(寺)」

ひなまつりは納められた雛1200体を32段に並べたものです。

5. その他

① 問い合わせは時久までお願い致します。携帯 090-5620-9790

② 行きは歩きで帰りはバスですが全工程歩きでも可です。

③ 交通費 東海道線 片道330円、バス240円 入館料700円

④ 昼食、飲み物は各自準備してください。タオルは忘れずに。

なお休憩昼食は隣接の池のほとりを予定しています。敷物の準備をお願いします。

⑤ 天候により(前日19時降水確率50%以上)中止の時は事務局から連絡します。